

□議員名：奥 良秀

## 1 学校給食について

論点	使用食材の検査の頻度はどの程度か。
回答	一つずつは時間的に無理なので、1箱ごとに数個取り出して検査している。しかし、洗浄する際に一つずつ手にとって全て確認している。

論点	異物混入は発生していないか。
回答	異物混入は全くないわけではない。パンにはときどき髪の毛が混入している。また、ビニールの端っこが混入したケースもある。

## 2 小・中学校の通学路の安全対策について

論点	日本全国で児童生徒が巻き込まれる事故が発生している。日々行き来する、小・中学校の通学路の安全対策は万全か。
回答	危険箇所が見つかった場合、教職員が現場確認を行うとともに当該通学路を利用する児童生徒を集め現場の現状を説明し、危機回避の方法や注意すべき事項を指導している。また、保護者や地域の方々への情報提供も行っている。

## 3 園児の散歩道の安全対策について

論点	散歩中の園児や保育士が事故に遭い、死傷者が出ている。本市の散歩道の安全確保は万全か。
回答	年1回の施設監査の際にマニュアルの整備状況を確認している。私立公立の各園独自のマニュアルを用い、散歩ルートや施設周辺の危険箇所をチェックし、各保育士が共通認識を持って保育に当たれるよう情報共有を行っている。全園共通マニュアル作成は検討していない。

## 4 子どもたちの不審者対策について

論点	市内外で不審者が起こす事件が急増しているが、本市の対策は万全か。
回答	小・中学校では、各学校の学校安全計画を基に、より効果的な対策が行われるよう危機管理マニュアルの見直しを絶えず実施している。児童生徒への指導も、日常的に発達状態に応じて危険予測学習を実施している。幼稚園、保育園での対策として、防犯対応マニュアルを活用し年に数回不審者進入を想定した訓練等を実施している。